hsc.okayama-u.ac.jp
岡山大学病院
OKAYAMA UNIV. HOSPITAL
歯とロのトラブルナビ
ホーム
部位・症状から探す
病名から探す
診療科から探す
本医院受診の流れ
岡山大学病院
歯とロのトラブルナビ
使い方
本サイトは、部位病名検索用画面、歯科口腔疾患名や治療法についての検索画面、岡山大学病院歯科

hsc.okayama-u.ac.jp
岡山大学病院
OKAYAMA UNIV. HOSPITAL
歯とロのトラブルナビ
ホーム
部位・症状から探す
病名から探す
診療科から探す
本医院受診の流れ
部位・病状から探す
口の症状
イラストから患部をクリックしてください
歯の症状
頭部の症状
粘膜
粘膜の痛み
粘膜の腫れ
粘膜の出血
粘膜の色

hsc.okayama-u.ac.jp
岡山大学病院
OKAYAMA UNIV. HOSPITAL
歯とロのトラブルナビ
ホーム
部位・症状から探す
病名から探す
診療科から探す
本医院受診の流れ
部位・病状から探す
歯の症状
イラストから患部をクリックしてください
頭部の症状
口の症状
歯
歯の痛み
歯の腫れ
歯の動揺
歯の出血
歯の色
歯にものが詰まる
歯の噛み合わせ
歯の形態

hsc.okayama-u.ac.jp
岡山大学病院
OKAYAMA UNIV. HOSPITAL
歯とロのトラブルナビ
ホーム
部位・症状から探す
病名から探す
診療科から探す
本医院受診の流れ
部位・病状から探す
可能性のある病名 該当件数21件
戻る
齲蝕
むし歯は、むし歯菌が作り出す酸によって歯が溶けていく病気のことです。初期においては歯の表層のエナメル質が侵され（C0、C1）、進行すると痛みを感じる象牙質が侵され（C2）挙句に歯髄（神経）に炎症（歯髄炎）を生じて強い痛みを感じる事になります（C3）。放置すると神経は死んでしまい、歯の部分はさらに崩壊して、最後には根だけが残る状態（C4）となります。治療はむし歯を完全に除去することが原則ですが、できるだけ神経を生かす治療（覆髄）で歯の寿命を延ばす試みも行われます。
詳しくは...
むし歯科
総合歯科
歯髄炎
歯の神経はむし歯の進行、歯の外傷や、むし歯治療（切削）時の刺激によって炎症が引き起こされ、ときに激しい痛みが生じます。通常むし歯があると、冷たいものや甘いものなどの刺激によって痛みを生じますが、歯髄炎の場合は、何もしなくても痛く、痛みが持続した状態になります。こうなった場合は、神経を除去する治療（抜髄）を行う必要があります。
詳しくは...
むし歯科
歯周病科
総合歯科
歯髄炎（覆髄）
むし歯が歯の神経に近いところまで広がっていた場合に、神経を傷めるために歯を詰める治療です。神経に近いむし歯は大きなむし歯なので、神経をとる必要があることがあります。
知覚過敏
むし歯以外の原因で歯がしみる場合、知覚過敏である可能性が高いと考えられます。知覚過敏は間違った歯磨きの方法や、歯周病、かみ合わせの異常などが原因で起こり、程度によって様々な治療法があります。専門の医師にご相談ください。
冷たいもの
などの刺激